

委員会レポート



▲地震解錠ボックス



▲大規模倉庫

問 繰出金が大きく増えた要因は。

答 被保険者数が想定より少なく、歳入確保が困難であったことにより、国民健康保険特別会計繰出金が増加したため。

◇総合計画策定業務委託料等について

問 第2次弥富市総合計画後期基本計画の冊子は、何部印刷したか。

答 250部。

問 一般市民向けの販売の考えは。

答 希望があれば販売可能。

◇防災施設管理事業について

問 各地区の地震解錠ボックスの設置状況は。

答 白鳥学区4施設、弥生学区3施設、桜・日の出学区3施設、太藤学区3施設、米南学区2施設、十四山地区4施設で合計19施設。

◇消防団運営事業について

問 分団で格差が大きく生じている人員の状況をどう考えているか。

答 実態に合った定数や分団の統廃合等の見直しを、今後消防団と協議していく。

◇法人市民税について

問 減収の要因は。

答 各法人の税額減少の影響により全体として減少した。

◇資産税賦課事業について

問 航空写真は地図アプリで検索できるが、写真地図の作成はなぜ必要か。

答 固定資産管理システムに取り込み、課税業務に使用している。

◇歳入について

問 市税収入増額の要因は。

答 伊勢湾岸自動車道付近に大規模倉庫が完成したことなどにより、固定資産税が増加した。

建設部
決算審査

◇基金の状況について

問 三ツ又池保全基金の今後の在り方は。

答 自主財源を確保しながら、積み立てていく。

◇道路維持事業について

問 要望に対応できているのか。

答 早々に現地に出向き、確認しており、概ね対応できている。

◇市街地整備事業について

問 車新田地区の進捗状況は。

答 土地利用計画案や事業計画案を検討し、事業実現に向けて進めている。

問 弥富駅周辺地区計画の進捗は。

答 地権者を対象とした勉強会の開催、将来の土地利用についての個別ヒアリングを実施。また、弥富駅周辺整備計画図を基に、計画協議案書を作成。

問 計画協議案書とは。

答 土地区画整理事業を進めるために作成するもの。

市民生活部
決算審査

◇協働のまちづくり推進事業について

問 地域づくり補助金の物価高騰に合わせ補助額の増加は。

答 監査委員から、より公益的な活動に活用する補助金となるよう意見があったので、要綱を抜本的に見直していく。

◇環境衛生事務事業について

問 年々、蚊の発生が早く、ボウフラ対策のための薬剤散布の時期を早めた方が効果が得られるのでは。

答 これ以上早期の薬剤散布は難しいと考える。

健康福祉部
決算審査

◇生活福祉資金貸付事業について

問 直近3年間の利用件数および貸付件数の推移は。

答 令和3年度は276件で約1億2054万円。

令和4年度は68件で約2786万円。

令和5年度は1件で約133万円。

◇シルバー人材センター支援事業について

問 就業者数減少に対する分析は。

答 定年延長や人材不足による働き先の増加や、年金不足により高い賃金を求める層の増加による新規入会の鈍化、高齢者の免許返納や体力の限界等による退会者の増加など厳しい状況。

◇高齢者福祉タクシー料金助成事業について

問 高齢者等福祉タクシー料金助成利用券が利用しやすいよう、1乗車に複数枚の利用券を使用できないか。

答 現時点では、2枚を超える利用は考えていない。

教育部
決算審査

◇白鳥コミュニティセンターについて

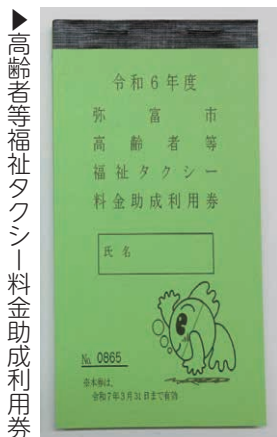
問 女子トイレの壁に荷物掛けを設置しては。

答 市内各施設のトイレに設置した。

討論・採決



認定第1号、第3号、第4号、第5号、第6号に關して反対討論がありました。付託された議案は全て原案を了承しました。



▶高齢者等福祉タクシー料金助成利用券